

消費者に関する教育（現代的な諸課題に関する教科等横断的な教育内容）

本資料は、小・中学校学習指導要領における「消費者に関する教育」について育成を目指す資質・能力に関連する各教科等の内容のうち、主要なものを按群し、適宜性を重視して掲載したものです。

各学校におかれては、それぞれの教育目標や児童・生徒の実態を踏まえた上で、本資料をカリキュラム・マネジメントの参考としてご活用ください。

第2の2 (2) 各学校においては、児童・生徒や学校、地域の実態及び児童・生徒の発達の段階を考慮し、豊かな人生の実現や災害等乗り越えて次代の社会を形成することに向けた現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を、教科等横断的な視点で育成していくことができるよう、各校の特色を生かした教育課程の編成を図るものとする。

※編成は小学校・中学校の共通部分を按群。

Table with 3 columns: 社会科, 家庭科, 特別の教科 道徳. Rows for 小学校 and 中学校. Content includes learning objectives and activities for various subjects.

Table with 3 columns: 社会科, 技術・家庭科, 特別の教科 道徳. Rows for 小学校 and 中学校. Content includes learning objectives and activities for various subjects.